

令和4年8月16日

各 位

福岡県バドミントン全国大会実行委員会
会 長 浦 山 茂
(公印省略)

第41回全日本ジュニアバドミントン選手権大会における 新型コロナウイルス感染症対策について

1. 大会開催可否の判断について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が全国的に広がりを見せている中、第41回全日本ジュニアバドミントン選手権大会の開催に向けて鋭意準備を進めております。

8月16日現在、全国の感染状況並びに各競技における全国大会の開催状況から勘案して、十分な感染対策を取りながら開催の予定です。

しかしながら、開催日までに、急激な感染の拡大や行政機関より要請が出た場合には、中止とする場合があります。

2. 入場者制限について

入場者の入場制限は、以下のとおりとします。

【北九州市立総合体育館】

選手1名に対して、監督・コーチ最大2名、関係者最大2名までとします。

【北九州市立浅生スポーツセンター】

浅生スポーツセンターは、収容人員が少ないことから、選手1名に対して、監督・コーチ最大2名、関係者1名までとします。ご理解の程、よろしく申し上げます。

※9月16日（金）の総合体育館での県別練習及び代表者会議は、選手、監督、コーチのみの入場可とし、関係者の方の入場はできません。

3. 入場時の確認方法について

- ① ホームページより本大会の「健康確認シート」をダウンロードして、記入の上、入場時に持参して下さい。
- ② 選手、監督、コーチの方は、会場入り口で、IDと健康確認シートを確認します。その後の入退場は、IDのみ確認します。
- ③ 関係者の方は、会場入り口で、「健康確認シート」を確認し、入場許可証（健康確認シート下部）とリストバンドを渡します。（リストバンドは、毎日色が異なります。）

- ④ 関係者の方の会場への入退場は、「入場許可証」と「リストバンド」を確認します。
- ⑤ 確認ができない場合は、入場をお断りする場合があります。

4. 大会開催に向けての対策

本大会は、日本バドミントン協会「新型コロナ感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン」令和2年6月12日に基づいて感染対策を講じます。

- (1) 観客の制限
- (2) 三密回避、不織布マスク着用、健康観察、検温、消毒を徹底
(特に会場入口での検温、手の消毒)
- (3) 競技エリア内において
 - ① 選手集合場所は、設けません。コールされた選手は、速やかにコートに集合して下さい。
 - ② コートサイドのトレイも設けません。ラケットバッグ、飲み物等は各自で管理して下さい。
 - ③ 登録をされた監督又はコーチに、コーチングシートを1席設けます。
- (4) 観覧席内において
 - ① 2階観客席でも密にならないように間隔を空けて着席して下さい。
 - ② 観覧席では、指定された席で観戦して下さい。
 - ③ 応援は、声を発せず、拍手のみでおこなって下さい。
 - ④ カメラ撮影は、自席からおこなって下さい。
- (5) コロナ感染拡大が心配される行為について
大会本部で判断し、控えていただくことをお願いすることがあります。
安全な大会運営へのご協力・ご理解をお願いいたします。

6. お問い合わせ（大会事務局）

〒805-0034 北九州市八幡東区清田4丁目10番10号

福岡県バドミントン全国大会実行委員会 事務局長 有田 仁志

[TEL:090-5923-5505](tel:090-5923-5505)

E-mail: fukuoka.junior2022@gmail.com